



めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校
電話 059-378-0063
FAX 共用 059-378-0006
校長 山中 喜宏

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子だより

令和7年3月21日 No.44

3月も下旬となり、日中の日差しもだんだんと柔らかくなってきました。いよいよ春がやってきた感じがします。朝夕と日中の寒暖差が大きいので、体調を崩さないようご自愛ください。

3月19日(水)に令和6年度卒業証書授与式を無事終えることができました。45人の卒業生が立派に巣立っていき、学校が少し寂しくなったように感じますが、1から5年生はこれまで通り笑顔で元気に学校生活を送っています。

修了式まで残りわずかとなりますが、体調管理をしっかりと行い、新しい年度に向けての準備をしっかりと行っていきましょう。



おいしい給食、ありがとうございました

3月18日(火)には6年生が、3月21日(金)には1～5年生が今年度最後の給食となりました。学校給食は、適切な栄養摂取による健康の保持増進を図ることや日常生活における食事について正しい理解を深めるなど、食育を目的に実施されています。

また、鈴鹿市では、市内で生産される様々な食材を取り入れており、給食センターで調理され各校に配送されるセンター方式と自校で調理する自校調理方式があります。加佐登小学校は自校調理方式での給食提供となっています。

栄養のバランスが考えられたメニューを調理員さんが毎日朝早くから、こころを込めて作ってくれます。温かいものは温かく、冷たいものは冷たくおいしい状態で提供していただいていたました。1年間本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いします。



18日メニュー

赤飯・牛乳・鶏のから揚げ
お祝い汁・お祝いデザート



21日メニュー

ごはん・牛乳・厚揚げ入り中華うま煮
おさつチップス・プチりんごゼリー

令和 6 年度 卒業証書授与式を行いました

3月19日(水)、令和6年度卒業証書授与式を無事に行うことができました。

卒業生の皆さんは6年間の小学校生活で、こころもからだも大きく成長し、立派に巣立っていきました。式歌として合唱した「いのちの歌」は、卒業生の思いがしっかりと伝わる、とても感動的なものでした。

中学校に進学しても、加佐登小学校で学んだことに誇りを持って、「友だちを大切に、自分を大切に」してほしいです。そして、自分に関わる一つ一つことに「ありがとう」の思いを持って、将来に向かって着実に歩み進めていってほしいと願っています。



あたたかくなってきました。外遊びたのしい！

日中の気温がだいぶあたたかくなってきました。寒かったときも運動場で遊んでいる子どもはたくさんいましたが、あたたかくなってきて外で遊ぶ子どもがさらに増えています。

加佐登小学校の子どもたちは、業間や昼休みに外で遊ぶことがとても好きです。先生も子どもたちと一緒に鬼ごっこやドッジボールをしています。

このことが成果につながっているかどうかは検証してみないとわかりませんが、加佐登小学校の体力テストの結果は、全国の平均を上回っています。また、外部から来た体育の元先生から、「ボールをきちんと投げることができている子が多い」とお褒めの言葉をいただくこともありました。さらに、業間や昼休み終了のチャイムが鳴ると、みんなが時間を守って昇降口に戻ってきて、次の授業や掃除の準備に取り掛かります。かけ足で戻ってくるので、いつもひやひやしながら見ていますが、時間を守ろうとする姿勢にはいつも感心しています。

だんだん気候もよくなり、運動をするにはいい季節となりました。子どもたちには、今後も、大きなけがなく外で元気に遊んでほしいと思っています。

